

こまえ苑へ

令和4年1月
第81号

青空通信

題字：前理事長 大久保 茂一



特別養護老人ホーム
高齢者デイサービスセンター
地域包括支援センター
居宅介護支援事業所

こまえ苑

発行者 社会福祉法人 狛江福祉会
〒201-0005 東京都狛江市若戸南 四丁目17番17号
TEL 03-3489-2404 (代表)
TEL 03-3489-2417 (居宅介護支援事業所直通)
TEL 03-3489-2422 (地域包括支援センター直通)
FAX 03-3489-2587
http://www.komaeen.or.jp

初詣

こまえ苑内に職員が作成した「こまえ苑神社」で初詣をしました。
コロナ禍の影響で、外に出ることはできませんが、職員手作りの
神社でおみくじを引き、皆様で手をあわせました。



大吉

賀正

「今年こそは、ウイルスなんかには負けない
生活ができますように!!!」

ご利用者様、ご家族様、並びに地域の皆様方のお力添えを持ちまして、当苑も無事に新春を迎えることができました。誠にありがとうございます。
先月より開始し、ご家族様と久しぶりにお会いでき、皆様笑顔にあふれていた対面会も、年明けからの新型コロナウイルス感染症の新規感染者数急増により、大変残念ですが、1月7日で中止とさせていただきます。
コロナ禍で社会がどのように変化していくのか予想もできませんが、当苑使命である『地域における福祉サービスの中核としての役割を果たす』を目指し、本年も職務に精励して参ります。
今年の干支「寅(虎)」は、勢い盛んな行動力のとえとされています。他法人との職員交流研修や地域の居場所づくりなど積極的に新事業の推進を図ります。
なお、苑長2年目となる私としましては、「寅」ブルを起こさないよう心掛けて参ります。
本年もよろしくお願い申し上げます。

新年あけまして
おめでとうございませす
苑長 松坂 誠



12月22日、年忘れ・クリスマス会が開催されました。

昼食はクリスマスメニューで楽しんでいただき、午後はボール回し・玉入れ・職員による二人羽織・合奏と、盛りだくさんの催しで楽しんでいただきました。新型コロナウイルス感染症の心配もあり、2階3階合同ではなく、各フロア別々に実施し、感染対応を行いました。

ボール競技では、皆様とても真剣で中には力いっぱい投げてしまう方などいろいろありました。ゴールした時にはみんな拍手をして、嬉しそうにされていました。二人羽織では、皆様が大爆笑をされている姿を見ることができました。最後に鈴や太鼓を使い演奏し、皆様の元氣いっぱいな姿が見られ感動しました。来年こそ、思いっきり楽しめたらと願っています。

うま口に
入らず～

どうしたら
いいの～

クリスマスメニュー
にご機嫌な笑顔

や～お～
うまきはいる
かしら～

特養

皆さん、大爆笑

ボール回して、
急いで！急いで！

二人羽織に
笑いが止まりません

苑長、総務課長
コンビで

久々の歌声です！

クリスマス会

ク



クリスマスプレート

ーロパクリ！

ハンドベル
演奏



何が起ころの
かな？

耳が大きく
なっちゃった！

デイサービス

どこに
飾ろう
かしら？



手品
凄いわ！！



綺麗に飾れたわ



デイサービスでは、12月25日にクリスマス会を開催しました。まず職員による手品からスタート！折りたたんだ新聞紙に水を入れても破けず、皆様ビックリ仰天!? 手品の後には、これまた職員による「もろびとこぞりて」、「赤鼻のトナカイ」、「きよしこの夜」のハンドベル演奏を披露。演奏に合わせて合唱しました。優しい音色が響きクリスマスの聖なる雰囲気味わっていただけたと思います。1年間のイベントを締めくくりました。

良い
お味だわ

寿司 サービス バイキング



お品書き



追加注文
するよ!



どんどん
握りますよ!

11月17日にデイサービスでは、年に一度の寿司バイキングを行いました。マグロ、はまち、えび、たまご、太巻きなど8種類のネタをご用意。昼食時、実際に目の前で職人さんが握ってくれるお寿司を、皆様おいしそうに召し上がっていました。

お腹
いっぱいです



美味しい
です



寿司ネタ
8種類



握り寿司



福祉避難所開設訓練を実施しました



当施設は狛江市と平成28年3月29日に災害時における福祉避難所に関する協定を締結しており、11月28日に実施された狛江市の総合防災訓練で福祉避難所開設訓練を行いました。LINEWORKSで狛江市と災害状況のやり取りをして、狛江第三中学校から該当者に福祉タクシーで避難してきてもらいました。受け入れしてみると、実際の災害時には対応できるのだろうかと思うことが多々ありました。これらを改善し、ご利用者様の安心安全はもちろん地域の方々からも信頼される施設運営を心がけていきます。

ショートステイのご利用者様専用
にフットセンサーを新たに5台
導入しました。



フットセンサーはベッドの横に設置するマット状のセンサーです。ベッドから起き上がり足でマットを踏むと音で知らせてくれるので、転倒防止に優れています。

今までは台数に限りがあり、ご利用者様の状態によって、センサーの脱着作業をしていましたが、今後は常時設置となります。安心してショートステイをご利用ください。



コロナ禍の1年を振り返って



施設サービス課 田上

行事、活動、面会などやり切れない気持ちで制限をしながら過ごした1年間でした。近隣の情報や感染者数の報道に過敏になり、苑内での対応も視野に覚悟をした時期もありました。緊張感で気の抜けない1年間でした。



通所サービス課 紺野

送迎時乗車前の体温測定、マスクの着用、使用物品等の消毒等々、利用されている方も職員も感染予防対策の徹底を心掛けた1年でした。また、数々の制限がある中、どうやって楽しもうか工夫を凝らし、職員自身成長し、新たな発見もありました。



訪問サービス課 永田

訪問する際、もし私たちが無症状でウイルスを持っていたら...と考えることもありましたが、ご利用者様はヘルパーをいつもと変わらず受け入れてくださり、ヘルパーの仕事が生活の一部になっていると実感する日々でした。

パンフレットを刷新しました

昨年まで配布していたパンフレットは長年活用していたため、利用中止となったご利用者様や退職した職員が掲載されているなど内容が少しそぐわなくなってきました。このため各部署の係長職が中心となり全面刷新することになりました。何度もデザイン等を検討しては、改善要求される日々。苦勞の末、どの世代の方にも見やすい素敵なパンフレットが新たに完成しました。ぜひお手に取り内容をご確認ください。



ボランティア紹介

（順不同・敬称略・10月1日以降12月31日現在まで活動いただいた皆様。なお、掲載の承諾を得た方に限ります。）

継続的に活動いただいている方

【園芸】 家後幸恵・竹村文孝・大谷睦子

【包括】 藤平眞一

いつもありがとうございます。

ご紹介させていただいた方以外にも多数の方々のご協力を頂戴しております。今後ともよろしくお願い致します。

ご寄付ありがとうございました

田中宏明・小野寺栄・有澤由美子
匿名者5名
〔敬称略〕

（令和3年10月1日～12月31日）

承諾をいただいた個人の方のみ氏名を掲載させていただきます。

変電設備改修工事を実施します

当施設は地下に変電設備があり、水害時に地下部分が浸水してしまうと全ての電源を喪失します。水害対策と設備の経年劣化から改修を何度も試みましたが費用が高額となるため頓挫してきました。令和3年度東京都の

高年齢施設等防災・減災対策推進補助金を申請し採択されたことにより、改修工事を急遽実施することになりました。部分停電や騒音、駐車スペースが少ないなどご不便をおかけしますがご理解ご協力お願いします。

